

入院基本料・特定入院料及び届出病床数

(項目の解説)		入院基本料・特定入院料とは、入院時の基本料金に該当する点数ですが、種類によっては基本料金だけでなく、一定の検査や薬の費用などが包括されている場合もあります。病床を利用する患者の状態や職員の配置状況に応じて入院 1 日あたりの点数が設定されていて、様々な区分があります。この項目は、医療機関において、どの入院基本料・特定入院料の病床がいくつ設定され（届出病床数）、実際にどれだけの患者にその入院料が適用されているか（レセプト件数）を示します。									
(病棟名)	(機能区分)	HCU病棟	東2階病棟	東3階病棟	東4階病棟	西3階病棟	西4階病棟	南3階病棟	北病棟	西2階病棟	南1階病棟
	高度急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	回復期
算定する入院基本料・特定入院料	ハイケアユニット入院医療管理料 1	一般病棟 7 対 1 入院基本料	一般病棟 7 対 1 入院基本料	一般病棟 7 対 1 入院基本料	一般病棟 7 対 1 入院基本料	一般病棟 7 対 1 入院基本料	一般病棟 7 対 1 入院基本料	一般病棟 7 対 1 入院基本料	地域包括ケア病棟入院料 1	回復期リハビリテーション病棟入院料 1	
届出病床数	8床	47床	30床	48床	49床	46床	16床	60床	44床	41床	
病室単位の特定入院料	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
届出病床数	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	
病室単位の特定入院料	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
届出病床数	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	
介護療養病床において療養型介護療養施設サービス費等の届出あり	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	

(病棟名)	西2階病棟	南1階病棟							
(機能区分)	急性期	回復期							
一般病棟7対1入院基本料	0件	0件							
一般病棟10対1入院基本料	0件	0件							
一般病棟13対1入院基本料	0件	0件							
一般病棟15対1入院基本料	0件	0件							
一般病棟特別入院基本料	0件	0件							
一般病棟入院基本料	0件	0件							
療養病棟入院基本料1	0件	0件							
療養病棟入院基本料2	0件	0件							
療養病棟特別入院基本料	0件	0件							
介護療養病床における療養型介護療養施設サービス費等	0件	0件							
特定機能病院一般病棟7対1入院基本料	0件	0件							
特定機能病院一般病棟10対1入院基本料	0件	0件							
専門病院7対1入院基本料	0件	0件							
専門病院10対1入院基本料	0件	0件							
専門病院13対1入院基本料	0件	0件							
障害者施設等7対1入院基本料	0件	0件							
障害者施設等10対1入院基本料	0件	0件							
障害者施設等13対1入院基本料	0件	0件							
障害者施設等15対1入院基本料	0件	0件							
障害者施設等特定入院基本料	0件	0件							
救命救急入院料1	0件	0件							
救命救急入院料2	0件	0件							
救命救急入院料3	0件	0件							
救命救急入院料4	0件	0件							
特定集中治療室管理料1	0件	0件							
特定集中治療室管理料2	0件	0件							
特定集中治療室管理料3	0件	0件							
特定集中治療室管理料4	0件	0件							
ハイケアユニット入院医療管理料1	0件	0件							
ハイケアユニット入院医療管理料2	0件	0件							
脳卒中ケアユニット入院医療管理料	0件	0件							
小児特定集中治療室管理料	0件	0件							
新生児特定集中治療室管理料1	0件	0件							
新生児特定集中治療室管理料2	0件	0件							
総合周産期特定集中治療室管理料(母体・胎児)	0件	0件							
総合周産期特定集中治療室管理料(新生児)	0件	0件							
新生児治療回復室入院医療管理料	0件	0件							
特殊疾患入院医療管理料	0件	0件							
小児入院医療管理料1	0件	0件							
小児入院医療管理料2	0件	0件							
小児入院医療管理料3	0件	0件							
小児入院医療管理料4	0件	0件							
小児入院医療管理料5	0件	0件							
回復期リハビリテーション病棟入院料1	0件	52件							
回復期リハビリテーション病棟入院料2	0件	0件							
回復期リハビリテーション病棟入院料3	0件	0件							
地域包括ケア病棟入院料1	93件	0件							
地域包括ケア病棟入院料2	0件	0件							
地域包括ケア入院医療管理料1	0件	0件							
地域包括ケア入院医療管理料2	0件	0件							
特殊疾患病棟入院料1	0件	0件							
特殊疾患病棟入院料2	0件	0件							
緩和ケア病棟入院料	0件	0件							
特定一般病棟入院料1	0件	0件							
特定一般病棟入院料(地域包括ケア入院医療管理1)	0件	0件							
特定一般病棟入院料2	0件	0件							
特定一般病棟入院料(地域包括ケア入院医療管理2)	0件	0件							
特定一般病棟入院料(療養病棟入院基本料1の例により算定)	0件	0件							
短期滞在手術等基本料2	0件	0件							
短期滞在手術等基本料3	11件	0件							

DPC医療機関群の種類

(項目の解説)		施設全体
DPC医療機関群の種類	DPC制度とは、急性期の入院医療を担う医療機関において、患者に対し、入院日数に応じた1日あたり定額の医療費を請求する制度です。この項目は、DPC制度の対象となる病院の特性を示すもので、特性や疾患等に応じて1日あたりの医療費の設定が異なります。I群が大学病院本院、II群が大学病院本院に準じる病院、III群がそれ以外の病院であることを示します。	III群

救急告示病院、二次救急医療施設、三次救急医療施設の告示・認定の有無

(項目の解説)		施設全体
救急告示病院の告示の有無	救急告示病院とは、事故や急病等による救急患者を救急隊が緊急に搬送する医療機関として、都道府県知事が認めた病院です。また、救急患者のうち、入院医療が必要な重症な救急患者を休日や夜間に受け入れる医療機関を二次救急医療施設といいます。さらに、二次救急では対応できない重篤な救急患者を24時間体制で受け入れる医療機関を三次救急医療施設と呼びます。	有
二次救急医療施設の認定の有無		有
三次救急医療施設の認定の有無		無

承認の有無

(項目の解説)		施設全体
特定機能病院の承認の有無	特定機能病院とは、高度の医療の提供、高度の医療技術の開発及び高度の医療に関する研修を実施する能力を備えた病院として、厚生労働大臣が承認した病院をいいます。	無
地域医療支援病院の承認の有無	地域医療支援病院とは、紹介患者に対する医療提供、医療機器等の共同利用の実施等を通じて、第一線の地域医療を担うかかりつけ医、かかりつけ歯科医等を支援する能力を備え、地域医療の確保を図る病院として相応しい構造設備等を有する病院として、都道府県知事が承認した病院をいいます。	無

診療報酬の届出の有無

(項目の解説)		施設全体
総合入院体制加算の届出の有無	総合入院体制加算とは、十分な人員配置および設備等を備え総合的かつ専門的な急性期医療を24時間提供できる体制等を確保している病院のことです。	届出無し
在宅療養支援病院の届出の有無	在宅療養支援病院とは、24時間往診が可能な体制を確保し、また訪問看護ステーションとの連携により24時間訪問看護の提供が可能な体制を確保している病院のことです。	無
在宅療養後方支援病院の届出の有無	在宅療養後方支援病院とは、在宅医療を受けている患者の急変時に備え、緊急入院を受け入れるための病床を確保している病院です。	有

職員数の状況

(項目の解説) 職員数は、医療機関内の各部門に配置されている職員数です。									
(参考) 理学療法士 座る、立つ、歩くなどの基本動作ができるように、身体の基本的機能の回復をサポートするリハビリテーションの専門職です。筋力や関節可動域などの身体機能を改善する運動療法を行ったり、温熱、光線、電気などを用いて、痛みや循環の改善を図る物理療法を行ったりします。					(診療放射線技師) 放射線を利用した病気の検査や治療を行う専門職です。検査や治療の種類は、胸の撮影、バリウムによる胃の撮影、CT検査、血管撮影、乳房撮影、放射性医薬品による検査や放射線治療などがあります。また、MRI検査や超音波検査等の放射線を利用しない検査も行います。				
(参考) 作業療法士 指を動かす、食事をするなど日常生活を送る上で必要な諸機能の回復・維持をサポートするリハビリテーションの専門職です。作業療法の手段には、土木、陶芸、園芸、織物、料理、手芸、絵画、音楽などがあり、個人あるいは集団で行います。					(臨床検査技師) 身体の状態を血液、尿などから調べる検体検査や心電図検査、脳波検査及び超音波検査など身体に直接触れて行う生理学的検査など、病気の診断や治療等に必要な臨床検査を行う専門職です。検査に必要な採血や検体採取を行ったり、適正な検査結果が出るように精度管理を実施しています。				
(参考) 言語聴覚士 上手に話せない、声が出にくいなどのコミュニケーションや、食べ物を飲み込むなどの能力に問題が生じている場合に、その回復をサポートするリハビリテーションの専門職です。障害が起こっているメカニズムを明らかにし、対処法を探るために検査、評価し、必要に応じて訓練やアドバイスを行います。									
(病棟名)	施設全体	HCU病棟	東2階病棟	東3階病棟	東4階病棟	西3階病棟	西4階病棟	南3階病棟	北病棟
(機能区分)		高度急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期
医師	常勤	66人							
	非常勤	13.1人							
歯科医師	常勤	1人							
	非常勤	0.0人							
看護師	常勤	302人	8人	25人	22人	20人	28人	22人	0人
	非常勤	8.5人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	1.0人
准看護師	常勤	9人	0人	2人	1人	1人	0人	1人	0人
	非常勤	0.3人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人
看護補助者	常勤	58人	0人	6人	3人	7人	4人	9人	0人
	非常勤	2.4人	0.0人	0.5人	0.2人	0.0人	0.0人	0.0人	0.7人
助産師	常勤	20人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
	非常勤	3.5人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人
理学療法士	常勤	32人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
	非常勤	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人
作業療法士	常勤	12人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
	非常勤	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人
言語聴覚士	常勤	6人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
	非常勤	0.1人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人
薬剤師	常勤	27人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
	非常勤	1.5人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人
診療放射線技師	常勤	14人							
	非常勤	0.0人							
臨床検査技師	常勤	24人							
	非常勤	0.0人							
臨床工学技士	常勤	13人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
	非常勤	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人
管理栄養士	常勤	3人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
	非常勤	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人
(病棟名)	西2階病棟	南1階病棟							
(機能区分)	急性期	回復期							
看護師	常勤	20人	13人						
	非常勤	1.0人	0.9人						
准看護師	常勤	0人	3人						
	非常勤	0.0人	0.0人						
看護補助者	常勤	8人	12人						
	非常勤	0.0人	0.0人						
助産師	常勤	0人	0人						
	非常勤	0.0人	0.0人						
理学療法士	常勤	1人	3人						
	非常勤	0.0人	0.0人						
作業療法士	常勤	0人	4人						
	非常勤	0.0人	0.0人						
言語聴覚士	常勤	0人	1人						
	非常勤	0.0人	0.0人						
薬剤師	常勤	0人	0人						
	非常勤	0.0人	0.0人						
臨床工学技士	常勤	0人	0人						
	非常勤	0.0人	0.0人						
管理栄養士	常勤	0人	0人						
	非常勤	0.0人	0.0人						

過去1年間の間に病棟の再編・見直しがあった場合の報告対象期間

(項目の解説)	病棟の再編・見直しがあった場合の報告対象期間は、平成28年7月1日～平成29年6月30日の期間内に病棟の再編・見直しを行ったことで、過去1年間分の状況を報告することが困難な場合に、平成29年7月1日時点の病棟単位で報告が可能な過去の期間です。									
(病棟名)	HCU病棟	東2階病棟	東3階病棟	東4階病棟	西3階病棟	西4階病棟	南3階病棟	北病棟	西2階病棟	南1階病棟
(機能区分)	高度急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	回復期
過去1年間の間に病棟の再編・見直しがあった場合の報告対象期間	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

◆患者の入退院等の状況

入院患者の状況（年間）

(項目の解説)	1年間の入院患者の状況は、平成28年7月から平成29年6月までに入院、退院した患者数を示す項目です。								
(病棟名)	施設全体	HCU病棟	東2階病棟	東3階病棟	東4階病棟	西3階病棟	西4階病棟	南3階病棟	北病棟
(機能区分)		高度急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期
新規入棟患者数（年間）	10,748人	1,103人	937人	1,597人	802人	1,714人	1,147人	903人	1,657人
うち予定入院の患者・院内の他病棟からの転棟患者	6,423人	800人	250人	834人	363人	1,126人	349人	470人	1,366人
うち救急医療入院の予定外入院の患者	2,659人	270人	444人	585人	301人	396人	406人	0人	257人
うち救急医療入院以外の予定外入院の患者	1,666人	33人	243人	178人	138人	192人	392人	433人	34人
在棟患者延べ数（年間）	111,492人	2,021人	14,364人	7,891人	12,863人	12,812人	13,966人	5,165人	17,064人
退棟患者数（年間）	10,823人	1,102人	938人	1,649人	816人	1,715人	1,147人	908人	1,653人
(病棟名)	西2階病棟	南1階病棟							
(機能区分)	急性期	回復期							
新規入棟患者数（年間）	717人	171人							
うち予定入院の患者・院内の他病棟からの転棟患者	694人	171人							
うち救急医療入院の予定外入院の患者	0人	0人							
うち救急医療入院以外の予定外入院の患者	23人	0人							
在棟患者延べ数（年間）	12,504人	12,842人							
退棟患者数（年間）	724人	171人							

入院患者の状況（月間・年間／入棟前の場所・退棟先の場所の状況）

(項目の解説)		1か月間の入院患者の状況は、平成29年6月に入院を受け入れた患者の入院前の場所、退院した患者の退院先の場所を示す項目です。 年間の入院患者の状況は、平成28年7月1日～平成29年6月30日の1年間に入院を受け入れた患者の入院前の場所、退院した患者の退院先の場所を示す項目です。								
(病棟名)		施設全体	HCU病棟	東2階病棟	東3階病棟	東4階病棟	西3階病棟	西4階病棟	南3階病棟	北病棟
(機能区分)		高度急性期	急性期							
1ヶ月間	新規入棟患者数（1ヶ月間）	885人	111人	69人	100人	86人	172人	88人	53人	133人
	うち院内の他病棟からの転棟	318人	87人	19人	20人	29人	41人	31人	0人	35人
	うち家庭からの入院	477人	15人	41人	59人	36人	124人	43人	49人	97人
	うち他の病院、診療所からの転院	17人	1人	1人	3人	3人	1人	1人	0人	0人
	うち介護施設、福祉施設からの入院	70人	8人	8人	18人	18人	4人	13人	0人	1人
	うち院内の出生	3人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	3人	0人
	その他	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
	退棟患者数（1ヶ月間）	866人	108人	67人	104人	78人	164人	98人	52人	125人
	うち院内の他病棟へ転棟	312人	106人	9人	60人	13人	53人	25人	0人	45人
	うち家庭へ退院	446人	0人	34人	37人	44人	104人	54人	51人	74人
年間	うち他の病院、診療所へ転院	27人	0人	6人	2人	5人	1人	4人	1人	2人
	うち介護老人保健施設に入所	11人	0人	1人	0人	1人	1人	2人	0人	0人
	うち介護老人福祉施設に入所	10人	0人	3人	2人	2人	0人	2人	0人	1人
	うち社会福祉施設・有料老人ホーム等に入所	38人	0人	9人	1人	4人	4人	8人	0人	3人
	うち終了（死亡退院等）	22人	2人	5人	2人	9人	1人	3人	0人	0人
	その他	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
	新規入棟患者数（年間）	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
	うち院内の他病棟からの転棟	0人	-	-	-	-	-	-	-	-
	うち家庭からの入院	0人	-	-	-	-	-	-	-	-
	うち他の病院、診療所からの転院	0人	-	-	-	-	-	-	-	-
年間	うち介護施設、福祉施設からの入院	0人	-	-	-	-	-	-	-	-
	うち院内の出生	0人	-	-	-	-	-	-	-	-
	その他	0人	-	-	-	-	-	-	-	-
	退棟患者数（年間）	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
	うち院内の他病棟へ転棟	0人	-	-	-	-	-	-	-	-
	うち家庭へ退院	0人	-	-	-	-	-	-	-	-
	うち他の病院、診療所へ転院	0人	-	-	-	-	-	-	-	-
	うち介護老人保健施設に入所	0人	-	-	-	-	-	-	-	-
	うち介護老人福祉施設に入所	0人	-	-	-	-	-	-	-	-
	うち社会福祉施設・有料老人ホーム等に入所	0人	-	-	-	-	-	-	-	-
	うち終了（死亡退院等）	0人	-	-	-	-	-	-	-	-
	その他	0人	-	-	-	-	-	-	-	-

(病棟名)	西2階病棟	南1階病棟							
(機能区分)	急性期	回復期							
新規入棟患者数（1ヶ月間）	60人	13人							
入棟前の場所	うち院内の他病棟からの転棟	47人	9人						
	うち家庭からの入院	13人	0人						
	うち他の病院、診療所からの転院	0人	4人						
	うち介護施設、福祉施設からの入院	0人	0人						
	うち院内の出生	0人	0人						
	その他	0人	0人						
1ヶ月間 退棟患者数（1ヶ月間）	54人	16人							
退棟先の場所	うち院内の他病棟へ転棟	0人	1人						
	うち家庭へ退院	36人	12人						
	うち他の病院、診療所へ転院	6人	0人						
	うち介護老人保健施設に入所	3人	3人						
	うち介護老人福祉施設に入所	0人	0人						
	うち社会福祉施設・有料老人ホーム等に入所	9人	0人						
	うち終了（死亡退院等）	0人	0人						
	その他	0人	0人						
年間 新規入棟患者数（年間）	0人	0人							
入棟前の場所	うち院内の他病棟からの転棟	-	-						
	うち家庭からの入院	-	-						
	うち他の病院、診療所からの転院	-	-						
	うち介護施設、福祉施設からの入院	-	-						
	うち院内の出生	-	-						
	その他	-	-						
年間 退棟患者数（年間）	0人	0人							
退棟先の場所	うち院内の他病棟へ転棟	-	-						
	うち家庭へ退院	-	-						
	うち他の病院、診療所へ転院	-	-						
	うち介護老人保健施設に入所	-	-						
	うち介護老人福祉施設に入所	-	-						
	うち社会福祉施設・有料老人ホーム等に入所	-	-						
	うち終了（死亡退院等）	-	-						
	その他	-	-						

退院後に在宅医療を必要とする患者の状況

(項目の解説)	退院後に在宅医療を必要とする患者の状況は、平成29年6月の1か月間に退院した患者に対する、在宅医療の提供の必要性に関する項目です。 退院後に在宅医療を必要とする患者の状況は、平成28年7月1日～平成29年6月30日の1年間に退院した患者に対する、在宅医療の提供の必要性に関する項目です。								
(病棟名)	施設全体	HCU病棟	東2階病棟	東3階病棟	東4階病棟	西3階病棟	西4階病棟	南3階病棟	北病棟
(機能区分)	高度急性期	急性期	急性期						
退院患者数（1ヶ月間）	554人	2人	58人	44人	65人	111人	73人	52人	80人
退院後1か月以内に自院が在宅医療を提供する予定の患者数	1人	0人	0人	0人	1人	0人	0人	0人	0人
退院後1か月以内に他施設が在宅医療を提供する予定の患者	70人	0人	10人	3人	14人	7人	15人	0人	3人
退院後1か月以内に在宅医療を必要としない患者（死亡退院含む）	481人	0人	48人	41人	50人	104人	58人	52人	77人
退院後1か月以内に在宅医療の実施予定が不明の患者	2人	2人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
退院患者数（年間）	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
退院後1か月以内に自院が在宅医療を提供する予定の患者数	0人	-	-	-	-	-	-	-	-
退院後1か月以内に他施設が在宅医療を提供する予定の患者	0人	-	-	-	-	-	-	-	-
退院後1か月以内に在宅医療を必要としない患者（死亡退院含む）	0人	-	-	-	-	-	-	-	-
退院後1か月以内に在宅医療の実施予定が不明の患者	0人	-	-	-	-	-	-	-	-

(項目の解説)	人工心肺を用いた手術とは、心臓手術などの際に心臓と肺の機能を代行する装置を用いて行う手術です。 胸腔鏡下手術とは、胸部を切り開くことはせず、胸部に開けた小さな穴から、胸部用の内視鏡などの器具を入れて行う手術で「きょうくうきょうかしゅじゅつ」と読みます。 腹腔鏡下手術とは、腹部を切り開くことはせず、腹部に開けた小さな穴から、腹部用の内視鏡などの器具を入れて行う手術で「ふくくうきょうかしゅじゅつ」と読みます。 値はこの手術を行った患者数です。									
	(病棟名)	施設全体	HCU病棟	東2階病棟	東3階病棟	東4階病棟	西3階病棟	西4階病棟	南3階病棟	北病棟
(機能区分)			高度急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期
人工心肺を用いた手術		0件	0件							
胸腔鏡下手術		21件	※	*	0件	0件	0件	21件	0件	0件
腹腔鏡下手術		18件	※	*	0件	*	0件	18件	0件	0件
(病棟名)	西2階病棟	南1階病棟								
	急性期	回復期								
人工心肺を用いた手術	0件	0件								
胸腔鏡下手術	0件	0件								
腹腔鏡下手術	0件	0件								

がん、脳卒中、心筋梗塞、分娩、精神医療への対応状況

(がん)	(項目の解説)									施設全体
悪性腫瘍手術	悪性腫瘍手術とは、がんを取るための手術です。値は手術を行った患者数です。									12件 ※
病理組織標本作製	病理診断とは、患者の身体から採取した細胞や組織等を観察し、病気の確定診断をすることをいいます。病気の早期発見や治療方針の選択、治療効果の判定等にも役立ちます。値は病理診断に必要な標本（細胞の組織片等）を作成した患者数です。									31件 ※
術中迅速病理組織標本作製	術中迅速診断とは、病気の良性・悪性の判断や切除範囲を決めるため、手術中に病理診断をすることをいいます。そのため病理組織標本作製を、手術中に行った患者数です。									* ※
放射線治療	放射線治療とは、がんに放射線を当てる（照射する）ことで、がんを縮小させる治療を放射線治療といいます。値は放射線治療を行った患者数です。									0件
化学療法	化学療法は、抗がん剤によりがんを殺したり、小さくしたりする治療法です。値は化学療法を行った患者数です。（ここでいう抗がん剤とは、総務大臣が定める日本標準商品分類における「8742腫瘍用薬」に指定されている医薬品のことを指します。）									* ※
がん患者指導管理料 1 及び 2	がん患者指導管理料は、がんの患者が、診断結果や治療方法を理解し、納得のいく治療方針を選択できるよう、専門的な研修を受けた医師や看護師が、文書での説明や相談、指導を行っていることを示す項目です。値は相談や指導を行った患者数です。									0件
抗悪性腫瘍剤局所持続注入	抗悪性腫瘍剤局所持続注入は、がんの患者に対し、カテーテル（細い管状の医療器具）等を用いて動脈や静脈等に抗がん剤を持続的に注入する治療です。値はこの治療を行った患者数です。									* ※
肝動脈塞栓を伴う抗悪性腫瘍剤肝動脈内注入	肝動脈塞栓を伴う抗悪性腫瘍剤肝動脈内注入は、肝臓がんの患者に対し、カテーテル（細い管状の医療器具）を用いて肝動脈内に抗がん剤を投入する治療方法をいいます。同時に、動脈の血流を遮断する物質を注入することで、肝臓のがんを殺す治療です。値はこの治療を行った患者数です。									0件
(病棟名)	HCU病棟	東2階病棟	東3階病棟	東4階病棟	西3階病棟	西4階病棟	南3階病棟	北病棟	西2階病棟	南1階病棟
(機能区分)	高度急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	回復期
悪性腫瘍手術	12件	0件	0件	0件	*	0件	0件	0件	0件	0件
病理組織標本作製	0件	*	*	*	31件	*	*	*	0件	0件
術中迅速病理組織標本作製	*	0件	0件	0件	*	0件	0件	0件	0件	0件
放射線治療	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件
化学療法	0件	*	*	0件	*	*	0件	0件	0件	0件
がん患者指導管理料 1 及び 2	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件
抗悪性腫瘍剤局所持続注入	0件	0件	*	0件	*	0件	0件	0件	0件	0件
肝動脈塞栓を伴う抗悪性腫瘍剤肝動脈内注入	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件

(項目の解説)	施設全体									
超急性期脳卒中加算 超急性期脳卒中加算は、脳梗塞の患者に対し、発症後速やかに薬剤を投与して血栓を溶かす治療を行ったことを示す項目です。値はこの治療を行った患者数です。	0件									
(病棟名)	HCU病棟	東2階病棟	東3階病棟	東4階病棟	西3階病棟	西4階病棟	南3階病棟	北病棟	西2階病棟	南1階病棟
(機能区分)	高度急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	回復期
超急性期脳卒中加算 超急性期脳卒中加算は、脳梗塞の患者に対し、発症後速やかに薬剤を投与して血栓を溶かす治療を行ったことを示す項目です。値はこの治療を行った患者数です。	0件	0件	0件	0件						
脳血管内手術 脳血管内手術は、脳動脈瘤等の患者に対し、頭蓋骨を切り開く開頭手術をせず、カテーテル（細い管状の医療器具）を用いて脳の血管の内側から患部を治療する手術です。値はこの手術を行った患者数です。	0件	0件	0件	0件						

(心筋梗塞)

		経皮的冠動脈形成術は、狭心症や心筋梗塞等の患者に対し、胸部を切り開く開胸手術をせず、カテーテル（細い管状の医療器具）を用いて心臓の冠動脈を血管の内側から治療する手術です。値はこの手術を行った患者数です。								
(項目の解説)		施設全体	HCU病棟	東2階病棟	東3階病棟	東4階病棟	西3階病棟	西4階病棟	南3階病棟	北病棟
(機能区分)		高度急性期	急性期							
経皮的冠動脈形成術	*	※	*	0件	0件	*	0件	0件	0件	

(分娩)

		分娩件数は、分娩を行った患者数です。								
(項目の解説)		施設全体	HCU病棟	東2階病棟	東3階病棟	東4階病棟	西3階病棟	西4階病棟	南3階病棟	北病棟
(機能区分)		高度急性期	急性期							
分娩件数 (正常分娩、帝王切開を含む、死産を除く)		31件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	31件	0件
(病棟名)	西2階病棟	南1階病棟								
(機能区分)	急性期	回復期								
分娩件数 (正常分娩、帝王切開を含む、死産を除く)	0件	0件								

(病棟名)	HCU病棟	東2階病棟	東3階病棟	東4階病棟	西3階病棟	西4階病棟	南3階病棟	北病棟	西2階病棟	南1階病棟
(機能区分)	高度急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	回復期
ハイリスク分娩管理加算	0件	0件	0件	0件						
ハイリスク妊産婦共同管理料（Ⅱ）	0件	0件	0件	0件						
救急搬送診療料	0件	0件	0件	0件						
観血的肺動脈圧測定	0件	0件	0件	0件						
持続緩徐式血液濾過	0件	0件	0件	0件						
大動脈バルーンパンピング法	0件	0件	0件	0件						
経皮的心肺補助法	0件	0件	0件	0件						
補助人工心臓・植込型補助人工心臓	0件	0件	0件	0件						
頭蓋内圧持続測定（3時間を超えた場合）	0件	0件	0件	0件						
人工心肺	0件	0件	0件	0件						
血漿交換療法	0件	0件	0件	0件						
吸着式血液浄化法	0件	0件	0件	0件						
血球成分除去療法	0件	0件	0件	0件						

(病棟名)											
(機能区分)											
「7対1入院基本料」、「10対1入院基本料」、「看護必要度加算」、「一般病棟看護必要度評価加算」、「急性期看護補助体制加算」、「看護職員夜間配置加算」、「看護補助加算1」の届出を行っている場合における、一般病棟用の重症度、医療・看護必要度の基準を満たす患者の割合											
A得点1点以上の患者割合											
A得点2点以上の患者割合											
重症度、医療・看護必要度の評価において、A得点2点以上かつB得点3点以上の患者割合											
A得点3点以上の患者割合											
C得点1点以上の患者割合											
重症度、医療・看護必要度の評価において、A得点2点以上かつB得点3点以上、A得点3点以上またはC得点1点以上の患者割合											
「地域包括ケア病棟入院料」、「地域包括ケア入院医療管理料」の届出を行っている場合における、一般病棟用の重症度、医療・看護必要度の基準を満たす患者の割合											
A得点1点以上の患者割合											
A得点2点以上の患者割合											
重症度、医療・看護必要度の評価において、A得点2点以上かつB得点3点以上の患者割合											
A得点3点以上の患者割合											
C得点1点以上の患者割合											
重症度、医療・看護必要度の評価において、A得点2点以上かつB得点3点以上、A得点3点以上またはC得点1点以上の患者割合											
「回復期リハビリテーション病棟入院料1」の届出を行っている場合における、一般病棟用の重症度、医療・看護必要度の基準を満たす患者の割合											
A得点1点以上の患者割合											
A得点2点以上の患者割合											
重症度、医療・看護必要度の評価において、A得点2点以上かつB得点3点以上の患者割合											
A得点3点以上の患者割合											
C得点1点以上の患者割合											
重症度、医療・看護必要度の評価において、A得点2点以上かつB得点3点以上、A得点3点以上またはC得点1点以上の患者割合											
「総合入院体制加算」の届出を行っている場合における、一般病棟用の重症度、医療・看護必要度の基準を満たす患者の割合											
A得点1点以上の患者割合											
A得点2点以上の患者割合											
重症度、医療・看護必要度の評価において、A得点2点以上かつB得点3点以上の患者割合											
A得点3点以上の患者割合											
C得点1点以上の患者割合											
重症度、医療・看護必要度の評価において、A得点2点以上かつB得点3点以上、A得点3点以上またはC得点1点以上の患者割合											

救急医療の実施状況

(項目の解説)		施設全体
院内トリアージ実施料	院内トリアージ実施料は、夜間や休日、深夜に受診した救急患者に対し、その緊急性に応じて、診療の優先順位付け（院内トリアージ）を行っていることを示す項目です。値はトリアージを行った患者数です。	* ※
夜間休日救急搬送医学管理料	夜間休日救急搬送医学管理料は、夜間や休日等の救急搬送に対応していることを示す項目です。値は、深夜、休日等に救急車や救急医療用ヘリコプター等で搬送され、診療を行った患者数です。	* ※
精神科疾患患者等受入加算	精神科疾患患者等受入加算は、夜間や休日等に救急搬送される急性薬毒物中毒の患者に対応していることを示す項目です。値は、夜間や休日等に搬送された患者のうち、過去6月以内に精神科の受診歴がある患者や、急性薬毒物中毒（アルコール中毒は除く）と診断された患者数です。	0件
救急医療管理加算 1 及び 2	救急医療管理加算は、意識障害、昏睡等の重篤な状態の患者の緊急入院を受け入れていることを示す項目です。値は休日又は夜間に緊急入院し、救急医療を行った患者数です。	196件
在宅患者緊急入院診療加算	在宅患者緊急入院診療加算は、在宅での療養中に病状が急変し、入院が必要となった場合に、患者の意向を踏まえた医療が引き続き提供されるよう、他の医療機関と連携する取組を行っていることを示す項目です。値は、他の医療機関の求めに応じて緊急入院を受け入れた患者数です。	0件
休日に受診した患者延べ数	休日に受診した患者延べ数は、休日（日曜、祝日、年末年始）に受診した患者数と、そのうち診療後にただちに入院が必要となった患者数です。	3,134人
うち診察後直ちに入院となった患者延べ数		469人
夜間・時間外に受診した患者延べ数	夜間・時間外に受診した患者延べ数は、夜間・時間外（医療機関が表示する診療時間以外の時間（休日を除く））に受診した患者数と、そのうち診療後にただちに入院が必要となった患者数です。	4,533人
うち診察後直ちに入院となった患者延べ数		1,061人
救急車の受入件数	救急車の受入件数は、救急車や救急医療用ヘリコプター等により搬送され受け入れた患者数です。	4,806件
救命のための気管内挿管	気管内挿管は、気道確保を行うためのチューブ等を口や鼻から挿入する処置です。値は救命措置として気管内挿管を行った患者数です。	* ※
体表面ペーシング法又は食道ペーシング法	体表面・食道ペーシングは、胸部または食道内に電極をおき、電極を介して心臓を電気刺激する処置です。値は処置を行った患者数です。	0件
非開胸的心マッサージ	非開胸的心マッサージは、胸部を開く等の手術を伴わない、一般的な心臓マッサージを行う処置です。値は処置を行った患者数です。	* ※
カウンターショック	カウンターショックは、心停止した患者に対し、AEDや専門の医療機器等を用いて、心臓に電気ショックを与え、正常な状態に戻す処置です。値は処置を行った患者数です。	0件
心膜穿刺	心膜穿刺は、心臓を覆う心膜に針等を刺し、心臓に貯まった水を排出する処置です。値は処置を行った患者数です。	0件
食道圧迫止血チューブ挿入法	食道圧迫止血チューブ挿入法は、食道静脈瘤からの出血に対し圧迫止血の目的でチューブを挿入する処置です。値は処置を行った患者数です。	0件

(病棟名)	HCU病棟	東2階病棟	東3階病棟	東4階病棟	西3階病棟	西4階病棟	南3階病棟	北病棟	西2階病棟	南1階病棟
(機能区分)	高度急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	回復期
院内トリアージ実施料	0件	*	*	*	*	0件	0件	*	0件	0件
夜間休日救急搬送医学管理料	*	*	*	*	*	*	0件	*	0件	0件
精神科疾患患者等受入加算	0件	0件	0件	0件						
救急医療管理加算1及び2	0件	34件	35件	32件	35件	32件	0件	28件	0件	0件
在宅患者緊急入院診療加算	0件	0件	0件	0件						
休日に受診した患者延べ数										
うち診察後直ちに入院となった患者延べ数										
夜間・時間外に受診した患者延べ数										
うち診察後直ちに入院となった患者延べ数										
救急車の受入件数										
救命のための気管内挿管	*	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件
体表面ペーシング法又は食道ペーシング法	0件	0件	0件	0件						
非開胸的心マッサージ	*	*	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件
カウンターショック	0件	0件	0件	0件						
心膜穿刺	0件	0件	0件	0件						
食道圧迫止血チューブ挿入法	0件	0件	0件	0件						

急性期後の支援、在宅復帰の支援の状況

(項目の解説)									施設全体	
退院支援加算1	退院支援加算は、患者が安心・納得して退院し、早期に住み慣れた地域で療養や生活を継続できるように、施設間の連携を推進したうえで退院支援を実施していることを示す項目です。値は退院支援を行った患者数です。									39件 ※
退院支援加算2										0件
救急・在宅等支援（療養）病床初期加算及び有床診療所一般病床初期加算	救急・在宅等支援（療養）病床初期加算及び有床診療所一般病床初期加算は、急性期の治療を終え、状態がある程度安定した患者や、自宅・介護施設等での療養中に発熱などにより、入院が必要となった患者を受け入れる取組を行っていることを示す項目です。値はこうした患者を受け入れた数です。									73件
地域連携診療計画加算（退院支援加算1）	地域連携診療計画加算は、退院支援加算における退院支援を行う際に、他院や介護サービス事業者等に診療情報を文書により提供していることを示す項目です。値は、診療情報を文書により提供した患者数です。									* ※
退院時共同指導料2	退院時共同指導料2は、退院後に在宅で療養する患者について、入院している医療機関の医師等が退院後の在宅医療を担う医師や訪問看護事業所等の看護師等と連携し、共同で患者に指導や説明を行っていることを示す項目です。値は、患者が入院している医療機関が、指導や説明を行った患者数です。									0件
介護支援連携指導料	介護支援連携指導料は、退院後に導入することが望ましい介護サービス等について、入院中の医療機関と介護支援専門員（ケアマネージャー）が連携し、共同で指導や説明を行っていることを示す項目です。値は指導や説明を行った患者数です。									* ※
退院時リハビリテーション指導料	退院時リハビリテーション指導料は、退院の際に患者に対し、病状や退院後に生活する家屋の構造、介護力等を考慮し、リハビリテーションの観点から指導や説明を行っていることを示す項目です。値は指導や説明を行った患者数です。									71件 ※
退院前訪問指導料	退院前訪問指導料は、入院期間が1ヶ月を超えると見込まれる患者に対し、円滑に退院できるよう、患者の家に訪問した上で、その病状や退院後に生活する家屋の構造、介護力等を考慮し、在宅での療養に必要な指導を行っていることを示す項目です。値は指導を行った患者数です。									0件
(病棟名)	HCU病棟	東2階病棟	東3階病棟	東4階病棟	西3階病棟	西4階病棟	南3階病棟	北病棟	西2階病棟	南1階病棟
	(機能区分)	高度急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	回復期
退院支援加算1	0件	*	*	*	*	11件	0件	*	28件	*
退院支援加算2	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件
救急・在宅等支援（療養）病床初期加算及び有床診療所一般病床初期加算	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	73件	0件
地域連携診療計画加算（退院支援加算1）	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	*
退院時共同指導料2	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件
介護支援連携指導料	*	*	*	*	*	0件	*	0件	0件	0件
退院時リハビリテーション指導料	0件	10件	*	*	12件	*	0件	49件	0件	0件
退院前訪問指導料	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件

リハビリテーションの実施状況

(項目の解説)								施設全体
疾患別リハビリテーション料	疾患別リハビリテーション料は、患者の疾患や状態に応じたリハビリテーションを行った患者数です。							
心大血管疾患リハビリテーション料	心大血管疾患リハビリテーション料は、心筋梗塞、狭心症、慢性心不全等の患者に対し、必要な心機能の回復、疾患の再発予防等を図るために行うリハビリテーションです。値はリハビリテーションを行った患者数です。							
脳血管疾患等リハビリテーション料	脳血管疾患等リハビリテーション料は、脳梗塞、脳出血等の患者に対し、必要な基本動作能力、言語聴覚能力等の回復を図るために行うリハビリテーションです。値はこのリハビリテーションを行った患者数です。							
廃用症候群リハビリテーション料	廃用症候群リハビリテーション料は、基本動作能力の回復、実用的な日常生活における諸活動の自立を図るために行うリハビリテーションです。値はこのリハビリテーションを行った患者数です。							
運動器リハビリテーション料	運動器リハビリテーション料は、脊椎損傷による四肢麻痺、関節拘縮（かんせつこうしゅく：関節の動きが制限された状態）等の患者に対して、必要な基本的動作能力等の回復を図るために行うリハビリテーションです。値はこのリハビリテーションを行った患者数です。							
呼吸器リハビリテーション料	呼吸器リハビリテーション料は、肺炎、肺腫瘍、慢性の呼吸器疾患等の患者に対し、症状に応じて必要な呼吸訓練等を行うリハビリテーションです。値はこのリハビリテーションを行った患者数です。							
障害児（者）リハビリテーション料	障害児（者）リハビリテーション料は、脳性麻痺、発達障害等の患者に対し、状態に応じて行うリハビリテーションです。値はこのリハビリテーションを行った患者数です。							
がん患者リハビリテーション料	がん患者リハビリテーション料は、がんの患者に対し、治療の過程で生じた筋力低下、障害等の改善を目的として行うリハビリテーションです。値はこのリハビリテーションを行った患者数です。							
認知症患者リハビリテーション料	認知症患者リハビリテーション料は、重度の認知症患者に対し、必要な認知機能や社会生活機能の回復を図るために行うリハビリテーションです。値はこのリハビリテーションを行った患者数です。							
早期リハビリテーション加算（リハビリテーション料）	早期リハビリテーション加算は、治療開始後の早期段階（治療開始日から30日以内）からリハビリテーションを行っていることを示す項目です。値は早期段階のリハビリテーションを行った患者数です。							
初期加算（リハビリテーション料）	初期加算は、治療開始後の初期段階（治療開始日から14日以内）からリハビリテーションを行っていることを示す項目です。値は初期段階からリハビリテーションを行った患者数です。							
摂食機能療法	摂食機能療法は、食べる機能（摂食機能）が落ちている患者に対し、症状に応じて行うリハビリテーションです。値はこのリハビリテーションを行った患者数です。							
リハビリテーション充実加算（回復期リハビリテーション病棟入院料）	リハビリテーション充実加算は、より多くのリハビリテーションを集中的に提供できる病棟であることを示す項目です。値はこうした病棟に入院している患者数です。							
休日リハビリテーション提供体制加算（回復期リハビリテーション病棟入院料）	休日リハビリテーション提供体制加算は、休日にも平日同様にリハビリテーションを提供できるような職員配置がなされていることを示す項目です。値はこうした病棟に入院している患者数です。							
入院時訪問指導加算（リハビリテーション総合計画評価料）	入院時訪問指導加算は、医師、看護師等が、患者が退院後に生活する自宅や施設等を訪問し、その住環境や家族の状況等を踏まえたリハビリテーション実施計画を策定していることを示す項目です。値はこのようにして計画が策定された患者数です。							

(病棟名) (機能区分)	HCU病棟	東2階病棟	東3階病棟	東4階病棟	西3階病棟	西4階病棟	南3階病棟	北病棟	西2階病棟	南1階病棟
	高度急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	回復期
疾患別リハビリテーション料	10件	42件	30件	29件	44件	27件	0件	113件	0件	52件
心大血管疾患リハビリテーション料	0件	0件	0件	*	*	0件	0件	0件	0件	0件
脳血管疾患等リハビリテーション料	*	11件	10件	*	*	*	0件	0件	0件	51件
廃用症候群リハビリテーション料	*	15件	*	13件	13件	13件	0件	0件	0件	0件
運動器リハビリテーション料	*	*	14件	*	15件	*	0件	113件	0件	*
呼吸器リハビリテーション料	*	12件	*	*	10件	0件	0件	0件	0件	0件
障害児（者）リハビリテーション料	0件	0件	0件	0件						
がん患者リハビリテーション料	0件	0件	0件	0件						
認知症患者リハビリテーション料	0件	0件	0件	0件						
早期リハビリテーション加算（リハビリテーション料）	*	35件	27件	28件	38件	22件	0件	110件	0件	*
初期加算（リハビリテーション料）	*	26件	26件	24件	36件	18件	0件	103件	0件	0件
摂食機能療法	0件	*	*	*	0件	0件	0件	*	0件	0件
リハビリテーション充実加算（回復期リハビリテーション病棟入院料）	0件	0件	0件	52件						
休日リハビリテーション提供体制加算（回復期リハビリテーション病棟入院料）	0件	0件	0件	0件						
入院時訪問指導加算（リハビリテーション総合計画評価料）	0件	*	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件

	(項目の解説)	施設全体
体制強化加算 1 又は 2 (回復期リハビリテーション病棟入院料) の届出の有無	体制強化加算は、患者の早期の機能回復や退院を促進するために、専門の医師や社会福祉士を配置していることを示す項目です。値はこうした病棟に入院している患者数です。	
リハビリテーションを実施した患者の割合	リハビリテーションを実施した患者の割合は、入院患者のうち、疾患や状態に応じたリハビリテーションが実施された患者の割合です。	
平均リハビリテーション単位数 (1 患者 1 日当たり)	平均リハビリテーション単位数は、上記の患者に対し行ったリハビリテーションの平均的な量を示す値です。20分実施した場合を 1 単位とみなします。	
過去 1 年間の総退院患者数	過去 1 年間の総退院患者数等は、平成28年7月から平成29年6月までの1年間に、退院した患者の数と、日常生活機能評価に応じた患者の数です。	
うち入院時の日常生活機能評価10点以上の患者数	日常生活機能評価とは、寝返り、起き上がりなど日常生活で行う基本的な動作について、「自分でできる」「できない」を評価する指標です。自力での動作が難しいほど、点数が高くなります。	
うち退院時の日常生活機能評価が、入院時に比較して 3 点以上 (※) 改善していた患者数 ※回復期リハビリテーション病床入院料 1 の場合は 4 点以上		
回復期リハビリテーション病棟を退棟した回復期リハビリテーションを要する状態の患者数【平成29年 1 月 1 日～6 月 30 日の 6 か月間】	回復期リハビリテーション病棟を退棟した回復期リハビリテーションを要する状態の患者数、実績指数等は、平成29年1月から6月までの6か月間に退棟した回復期リハビリテーションを要する状態の患者数と、回復期リハビリテーションの実績指数です。	
うち実績指数の計算対象とした患者数【平成29年 1 月 1 日～6 月 30 日の 6 か月間】		
実績指数【平成29年 1 月 1 日～6 月 30 日の 6 か月間】	実績指数とは、回復期リハビリテーション病棟におけるリハビリテーションの提供実績を評価する指標で、提供実績を有するほど、数値が高くなります。	

(病棟名) (機能区分)	HCU病棟	東2階病棟	東3階病棟	東4階病棟	西3階病棟	西4階病棟	南3階病棟	北病棟	西2階病棟	南1階病棟
	高度急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	回復期
体制強化加算 1 又は 2 (回復期リハビリテーション病棟入院料) の届出の有無	-	-	-	-	-	-	-	-	-	体制強化加算 1 の届出有り
リハビリテーションを実施した患者の割合	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0%
平均リハビリテーション単位数 (1 患者 1 日当たり)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7.6%
過去 1 年間の総退院患者数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	125.0%
うち入院時の日常生活機能評価10点以上の患者数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	33.0%
うち退院時の日常生活機能評価が、入院時に比較して 3 点以上 (※) 改善していた患者数 ※回復期リハビリテーション病床入院料 1 の場合は 4 点以上	-	-	-	-	-	-	-	-	-	20.0%
回復期リハビリテーション病棟を退棟した回復期リハビリテーションを要する状態の患者数【平成29年 1 月 1 日～6 月 30 日の 6 か月間】	-	-	-	-	-	-	-	-	-	64.0%
うち実績指数の計算対象とした患者数【平成29年 1 月 1 日～6 月 30 日の 6 か月間】	-	-	-	-	-	-	-	-	-	53.0%
実績指数【平成29年 1 月 1 日～6 月 30 日の 6 か月間】	-	-	-	-	-	-	-	-	-	43.0%

長期療養患者の受入状況

	(項目の解説)										施設全体
(病棟名) (機能区分)	HCU病棟	東2階病棟	東3階病棟	東4階病棟	西3階病棟	西4階病棟	南3階病棟	北病棟	西2階病棟	南1階病棟	
療養病棟入院基本料 1, 2 (A~I)	療養病棟は、主として、長期にわたり療養を必要とする患者を入院させるための病棟です。値はこうした病棟に入院している患者数です。										0件
褥瘡評価実施加算 (療養病棟入院基本料、有床診療所療養病床入院基本料)	褥瘡評価実施加算は、褥瘡が特に生じやすい状態にある患者について、褥瘡の予防や処置の観点から必要な取組を行っていることを示します。褥瘡（床ずれ）は、寝つきなどにより、身体の一部が長時間にわたりベッドと接触することで血行が悪くなり、皮膚組織等が壊死する症状です。値はそのような状態にある患者数です。										0件
重度褥瘡処置	重度褥瘡処置は重度化した褥瘡に対してケアを行っています。値はこのようケアを行った患者数です。										* ※
重症皮膚潰瘍管理加算	重症皮膚潰瘍管理加算は、重度な皮膚潰瘍に対して計画的、継続的なケアを行っていることを示します。皮膚潰瘍は、皮膚や粘膜が傷ついた際に、糖尿病等の疾患による血行不全等のために傷が治らず、組織が壊死する症状です。値はケアを行った患者数です。										0件
(病棟名) (機能区分)	HCU病棟	東2階病棟	東3階病棟	東4階病棟	西3階病棟	西4階病棟	南3階病棟	北病棟	西2階病棟	南1階病棟	
高度急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	回復期	
療養病棟入院基本料 1, 2 (A~I)	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件
褥瘡評価実施加算 (療養病棟入院基本料、有床診療所療養病床入院基本料)	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件
重度褥瘡処置	*	*	0件	*	0件	*	0件	0件	0件	0件	0件
重症皮膚潰瘍管理加算	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件

重度の障害児等の受入状況

(項目の解説)									施設全体
難病等特別入院診療加算	難病等特別入院診療加算は、難病患者や感染症患者等の入院を受け入れていることを示す項目です。値はその患者数です。								
特殊疾患入院施設管理加算	特殊疾患入院施設管理加算は、重度の障害者、難病患者等の入院を多く受け入れている病棟であること（全入院患者の約7割）を示す項目です。値はその患者数です。								
超重症児（者）入院診療加算・準超重症児（者）入院診療加算	超重症児（者）入院診療加算・準超重症児（者）入院診療加算は、出生時から小児期までに生じた障害により、現在も非常に重症な状態が続く患者を受け入れていることを示す項目です。値はその患者数です。								
障害児（者）リハ（再掲）	障害児（者）リハは、脳性麻痺、発達障害等の患者に対して、状態に応じて行うリハビリテーションです。値はこのリハビリテーションを行った患者数です。								
強度行動障害入院医療管理加算	強度行動障害入院医療管理加算は、知的障害や自閉症等であって、自傷、他害行為など、危険を伴う行動を繰り返し行う特徴のある患者の入院医療を行っていることを示す項目です。値はその患者数です。								

(病棟名)	HCU病棟	東2階病棟	東3階病棟	東4階病棟	西3階病棟	西4階病棟	南3階病棟	北病棟	西2階病棟	南1階病棟
	(機能区分)	高度急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	回復期
難病等特別入院診療加算	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件
特殊疾患入院施設管理加算	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件
超重症児（者）入院診療加算・準超重症児（者）入院診療加算	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件
障害児（者）リハ（再掲）	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件
強度行動障害入院医療管理加算	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件

[TOPへ戻る](#)

医科歯科の連携状況

(項目の解説)									施設全体
歯科医師連携加算（栄養サポートチーム加算）	歯科医師連携加算は、入院中の患者の栄養状態の改善を図るために、歯科医師が院内スタッフと共同で栄養サポートを行っていることを示す項目です。値はその患者数です。								
周術期口腔機能管理後手術加算	周術期口腔機能管理後手術加算は、悪性腫瘍手術等に先立ち、手術等を実施する1か月前の期間で歯科医師が周術期の口腔機能の管理を行っていることを示す項目です。値はその患者数です。								
周術期口腔機能管理料（Ⅱ）	周術期口腔機能管理料（Ⅱ）は、がん等の手術を実施する患者に対し、歯科医師が周術期の手術前後における口腔機能の管理を行い、管理内容を文書により提供していることを示す項目です。値はその患者数です。								
周術期口腔機能管理料（Ⅲ）	周術期口腔機能管理料（Ⅲ）は、がん等への放射線治療、化学療法、緩和ケアを実施する患者に対し、歯科医師が周術期の口腔機能の管理を行い、管理内容を文書により提供していることを示す項目です。値はその患者数です。								

(病棟名)	HCU病棟	東2階病棟	東3階病棟	東4階病棟	西3階病棟	西4階病棟	南3階病棟	北病棟	西2階病棟	南1階病棟
	(機能区分)	高度急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	回復期
歯科医師連携加算（栄養サポートチーム加算）	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件
周術期口腔機能管理後手術加算	*	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件
周術期口腔機能管理料（Ⅱ）	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件
周術期口腔機能管理料（Ⅲ）	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件

[TOPへ戻る](#)